

難病コミュニケーション勉強会と

若年者の難病患者交流会

ALSなどの神経難病へのコミュニケーション支援について、基礎知識と支援機器の操作体験をまじえた講習会です。透明文字盤や口文字盤など、患者さんがよく使われているツールを体験したり、支援機器の基礎的な使い方から、導入方法、入力スイッチの適合など、支援に必要な知識の伝達を行います。視線入力機器やiPad、iPhoneの1スイッチ操作など最新の情報も得られます。

病気の進行や障害の状況で変わるコミュニケーションを学びたい当事者やご家族の皆様、また、セラピストや看護師などの医療職、介護職をはじめ患者さんに関わる、あるいはこれから関わろうとする支援者の方にもぜひ知っていただきたい内容です。

また、若い難病患者さんで集まり、交流会をします。
次回からは患者さんが開催できるようなサポートをしていきます。

日時:2018年10月14日(日)

参加費:無料

13時～16時

会場:社会福祉法人りべるたす(千葉県千葉市中央区川戸468-1)

主催:社会福祉法人りべるたす

共催:NPO法人ICT救助隊 日本ALS協会千葉県支部

協力:株式会社みどりのまきば企画

* 駅からの送迎など必要あれば連絡ください。

内容:

前半1時間

コミュニケーション支援の概要

透明文字盤・口文字実技練習

後半2時間

自由に機器体験や患者さんとの座談会にご参加ください。

機器体験

レッツチャット、伝の心、オペレートナビ、話想、HeartyLadder

視線入力(マイトビー、miyasuku EyeCon、OriHime eye、視線入力ゲーム)

操作スイッチの色々

iPad、iPhoneの1スイッチ操作

患者さんを囲んでの座談会、なんでも話してみましよう

問い合わせお申込は社会福祉法人りべるたすまで

TEL:043-497-2373 FAX:043-497-2127

Email:libertas@libertas-mail.jp

